

佐渡市立新穂中学校学校だより

# 新穂の穂り

教育目標

やさしく つよく あたらしく



☎22-2067

FAX 22-3838

平成26年9月25日

## 発展・充実の秋に向けて

校長 市橋良夫

真夏日の再来を感じさせるかのような暑さの中、予定どおり「体育祭」を実施いたしました。生徒の顔に輝く汗は持てるエネルギーと歓喜の高まりの象徴となり、グラウンドに集う若者たちが一年で最も熱く燃えた秋の一日となりました。ご来場の保護者や地域の方々を前に、最後にスクラムを組んで歌い上げた「校歌」は、そこに集い気持ちを通わせる者が一心となった瞬間でした。どこまでも力を尽くした後にのみ得られる高い達成感、友と目標にむけて突っ走った充実感、こころ重なり声が心地良い響きを増す重奏感など、この秋の一日は生徒にとって計り知れない貴重な財産を届けてくれました。体育祭の学校行事としての位置付けから大きな収穫とすることができたその背景には、もちろん3年生の大きな存在があります。計画立案段階より多くの場面で積極的な関わりをもち、全体の動きや方向性に力強いリーダーシップを発揮しました。とりわけ各チームのリーダーを核とした幹部は、その重責を感じながらも揺るぎのない大きな柱、そして屋台骨となりそれぞれのチームを支えました。その取組の成果が第二学期以降の校内外の諸活動に有効に転移し、新穂中学校の一層の高まりとなるよう、職員一同注力してまいります。体育祭当日、大変暑い中ご参観いただきました多くのご来賓、保護者並びに地域の皆様、そして生徒とともに競技に参加いただき盛り上げていただきました皆様に対して、紙面をお借りしてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

さて、大きな行事が終わり一段落といった9月中旬のこの時期は、例えば第一学期前半を「体制確立期」と捉えるならば、第二学期末までは「発展・充実期」と捉えることができます。何事にも落ち着いてじっくり構えて物事に取り組むことができる秋、その中で学びの深まりを一層図りながら、生徒一人一人の自己実現への支援に努めてまいります。9月12日（金）の全校朝会は、生徒の学習に対する意識の掘り起こしの場を設け、これまでの取組を振り返るとともに今後の取組の在り方について考える時間としました。第一学期末に実施した「学習アンケート」の振り返りや学習スキルの定着、学びのモチベーションの高揚に必要なこと等について、全校並びに各学年ごとに考える時間を設け、現在の自己の実態に応じて改善を加えた取組を推進するよう指導しました。

秋の深まりとともに効率の良い部活動の取組にも工夫を加えながら、家庭学習の一層の充実を期します。生徒の帰宅後の取組について、温かいご家庭での声かけご支援をよろしく願いいたします。

## 体育祭（9月6日）の思い出

### 青組チームリーダー 本間 利菜さん

初めてリーダーをやったので、不安で一杯でした。声がなかなか出なくて困ることもたくさんありました。でも、幹部のみんながフォローしてくれて、全員がちやんとついてきてくれたので、とてもやりやすかったです。当日は、一人一人が全力で取り組んで、とてもまとまっていました。結果は全部赤組にとられたけど、みんなで協力して楽しむことができたので悔いはありません。本当に青組でよかったです。最高の体育祭でした。ありがとうございました。

### 青組応援リーダー 岡 憲佑さん

青組は、最初の応援練習から声が出ていました。一人一人ダンスを覚えるのも早く、とてもよい感じで練習ができていました。結果は、赤組に全部の賞をとられてしまいました。でも、みんなで協力したので、三年間で一番思い出に残る体育祭になりました。青組の皆さんありがとうございました。



### 青組パネルリーダー 齋藤 凌さん

初めてのパネル係で、パネル長という大役になりました。最初は中々心配だったけど、描いているときはとても楽しかったです。金井菜まっさんに転勤した岩見先生が教えに来てくださったり、リリーの作品にたくさんアドバイスをもらったりして、とてもいい作品になりました。パネル賞をとれなかったのは残念です。サポートした先生方、みんな本当にありがとうございました。



### 赤組チームリーダー 高橋 克征さん

「全校105人が一致団結し、最高の体育祭にすることを誓います。」最初に青組チームリーダーの利菜さんと誓いました。両組とも練習以上の声を出し、一生懸命で、一人一人がとてもよい顔をしていました。勝敗に関わらず全校生徒にとって、とてもよい思い出になったと思います。今回の体育祭では、言葉で集団を動かす難しさを改めて痛感しました。声の大きさ、動きのキレ、どれも上手いかず大変でした。本当によい経験になったし、この団結力を今後の学校生活につなげていきたいです。



### 赤組応援リーダー 仙土 大夢さん

全体練習が始まると、みんながしっかりついてきてくれるか、覚えてくれるかがとても心配でした。最初は声が小さくて不安でした。だけど、練習を重ねるうちに声も大きく、ダンスもできるようになってきました。当日は、午前も午後も学年関係なく赤組が一つになってくれました。そして、四冠をとることができました。先生方、地域の皆さん、保護者の皆さん応援ありがとうございました。

### 赤組パネルリーダー 相田 由愛さん

私はパネル長になりました。3年生の中ではパネル係になりたい人が多かったのですが、なれなかった人の思いの分まで絶対勝つパネルを作ろうと思いました。普通の絵とは違ってパネルは遠くから見ても迫力や立体感が伝わるように描くのが大変でした。結果、迫力のある鬼を描くことができて、パネル賞をとることもできました。今まで支えてくれたパネル係、先生方、みなさんに感謝します。



### 初めての体育祭

### 樋口 天音さん（1年）

私は応援団幹部になった。だけど、声を出すのは苦手で集まりのたびに注意された。それが嫌になって行きたくないと思った。体育祭が近づくと先輩方の本気さがとてもよく分かった。私にとっては初めてで不安な体育祭だけど、3年生にとっては、新穂中最後の体育祭だ。そう考えると1年生がやらなければ、よい思い出にしてあげられない。そう思った日からしっかりやろうと決めた。練習が終わったあとも3年生は衣装づくりなど一生懸命やっていた。2年生も大きな声を出し、踊っていた。本当に勝ちたいんだな、本気なんだな。そう思った。

当日、1番がんばったのは応援。練習の何倍もの声を出した。とても楽しかった。中学校の体育祭は大変だけど全力を出すとこんなに楽しいのだと思った。閉会式でのあいさつの時、赤軍・青軍のチームリーダーのどちらにも涙があった。うれし泣き、悲し泣き、本気で戦ったからこそ泣いたんだと思う。すごいと思った。本当にすごいと思った。

## 新しい体験

土屋太陽葵フラガさん（1年）

大音量の音楽リズムに合わせて行進を始めた。待ちに待った体育祭が始まる。小学校の運動会と違い、生徒が自分たちで開く体育祭にはとても新鮮な風が吹いていた。席に座っているひまがほとんどない。競技、係、応援にふり回される。しかし、違う見方をすればひまがないイコール楽しいと考えられる。小学校ではひまな時間があったが中学校はない。これがぼくの第一印象だ。綱引き、源平合戦、全校リレー、あまりの忙しさに足はふらふら。だけど、競技となれば存分に楽しむことができる。競技で、1番印象に残ったのは源平合戦だ。大タイヤの取り合いはとても激しく、タイヤの下になってしまった。でも、仲間とともに竹1本と中タイヤ2つをゲットすることができた。さらに3戦無敗で勝利したことはとてもよい思い出となった。最終種目の選抜リレーではまったくよい走りができずチームの結果もよくなかった。でも最後までチーム一丸となってやれてよかった。

来年はこの経験を生かしてよりよい体育祭を目指したい。

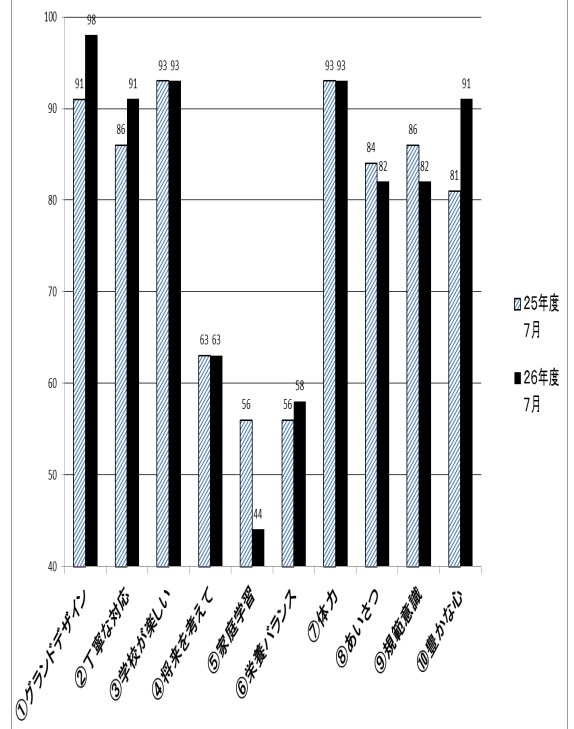
## 保護者アンケートの結果（7月）

- ① 目指す教育（グランドデザイン）は保護者の願いや思いを反映したものになっている。
- ② 学校の取組の様子や生徒の姿をきちんと伝えている、また保護者の要望等には丁寧に対応している。
- ③ 子どもは、楽しく学校生活を送っている。
- ④ 子どもは、将来のこと（夢や希望、職業など）を考えるようになってきている。
- ⑤ 子どもは、毎日1時間以上は机に向かう習慣が身に付いている。
- ⑥ 子どもは、栄養のバランスを考えて食事をしている。
- ⑦ 子どもに、体力が付いてきていると感じる。
- ⑧ 子どもは、知っている人に進んであいさつをする。
- ⑨ 子どもは、正しく判断する力や規範意識が高まっている。（交通ルール、社会的・礼儀等マナー）
- ⑩ 子どもは、豊かな心（思いやり、感謝、感動、奉仕、我慢努力の心等）が育っている。

### 【考察】「家庭学習1時間以上」について

当校では、学習部が中心となり、毎週水曜日に家庭学習をチェックしています。提出がない生徒は、昼休み・放課後残ってやり切るまでがんばらせます。習い事や夜間練習等、忙しい生徒もいます。時間をやりくりして家庭学習の時間を確保できるよう指導していきます。ご家庭でも声がけをよろしくお願いいたします。

肯定的評価の比較



## ボランティアがんばっています

### ○ 8月31日（日）24時間テレビ「愛は地球を救う」 ボランティア委員会8名が参加

Aコープ新店前にて 募金総額 118,907円

暑い中ずっと立っていたのでとてもつかれました。私は、あまり募金をしないほうなので集まらないだろうと思っていました。ところが、呼びかけをしたらみんなが協力をしてくれたのでうれしかったです。たくさんの人が募金をしにきてくれました。

初めての参加だったけど、やってみたら楽しかったので、来年も機会があれば参加してみたいと思いました。（矢田鈴々果さん）



### ○ 9月7日（日）佐渡トライアスロン大会 ほぼ全校生徒が参加

ぼくたちの仕事は飲み物を渡したり、水をかけてあげる仕事です。最初はどうでもいいような気持ちでやっていましたが、アスリートが頑張っているのを見て、少しでもサポートしてあげたいという気持ちに変わりました。選手の方が自分たちよりつらいのだと思いました。一生懸命に走る選手の姿はカッコいいと思います。ぼくは、体力がないので、これから体力をつけて将来トライアスロンに参加したいです。（大坂 直生さん）



平成26年度

# 新穂学校後援会便り

平成26年度9月25日

事務局：新穂中学校

## 会費集金のお礼と報告

新穂学校後援会  
会長 尾崎 清孝

日ごろより、当学校後援会の活動にご理解とご協力を賜り、まことにありがとうございます。今年度も皆様のおかげをもちまして、会費の集金を無事に終了することができました。

お忙しい中、集金に足を運んでくださった各集落の評議員の皆様、また趣旨にご賛同いただき、快くご寄付いただきました特別会員並びに正会員の皆様に、厚くお礼を申し上げます。下記のとおり、集金結果をご報告させていただきます。

記

### <特別会員> 421,000円

集落名	寄付世帯数	寄付金額	集落名	寄付世帯数	寄付金額
皆川	34	17,000円	潟上	62	31,000円
舟下	46	23,000円	青木	57	28,500円
下新穂	43	21,500円	長畝	49	24,500円
武井	23	11,500円	内巻	19	9,500円
下大野	35	17,500円	島	22	11,000円
郷平	37	19,500円	北方	53	26,500円
上大野	39	19,500円	新穂	47	23,500円
井内	24	13,000円	馬場	31	15,500円
上新穂	28	14,000円	三協	32	16,000円
瓜生屋	94	47,500円			
正明寺	43	21,500円			
田野沢	19	9,500円	合計	837	421,000円

### <正会員> 121,100円

学校名	寄付世帯数	寄付金額
新穂小学校	50	35,000円
行谷小学校	36	25,200円
新穂中学校	87	60,900円
合計	173	121,100円

### <総合計> 542,468円

特別会員	421,000円
正会員	121,100円
前年度繰越	368円
総合計	542,468円

これまでの申し合わせにより、次のように配分いたしました。  
各校とも、児童・生徒の活動に生かすよう、使途を熟考し、有意義に使わせていただきます。

新穂小学校	173,617円
行谷小学校	156,671円
新穂中学校	177,180円
事務共有費	35,000円